



北海道キャンプ協会 かわら版

2016. 8. 1

北海道キャンプ協会 発行

「先人の知恵に学ぶエコライフ・衣食住」

私たちの今の生活は自然を汚染・破壊し、二酸化炭素が大量に出るエネルギー消費をして「物」と「情報」にあふれた豊かな生活を享受しているといわれ、こうした中で私たちは身近な生活についても持続可能な社会を意識して、自然にやさしい生き方を学んでいかなければならない時代となっています。

ところで、数千年前から人類が自然と共存してきた先人たちの生活の知恵には、身の回りの自然の資源やエネルギーをむだなく活用し、自然環境を損なうことなく自然の再生力を活かしながら暮らす、循環型の生活スタイルがあります。しかし、「先人の培った生活の知恵」は、私たちの生活の中から徐々に姿を消しつつあります。そのため、私たちの研究グループは、ゆめ基金の助成を受け、3年間かけて全国各地に郷土の生活文化として残っている、先人の生活の知恵や知識を「衣・食・住」の視点から調べ、その主な事例を示し、併せて子ども達へ伝承する活動も映像で紹介しました。これは、全国各地の地域に伝わる様々な知恵を子どもと大人が再生し、今日的に発展させ、「自然にやさしい生活」「先人の知恵」「エコライフ」への関心が高まることを願って作成したものです。キャンププログラムとしても活用いただければ幸いです。

例えば、「食」に関わったアイヌの事例として、以下に、阿寒の大人や子どもの協力を得た、キノコの採集と保存の事例を示しました。(www.nature-ecolife.com/eat/senjin/gaiyo.html)



自然と共に生きてきたアイヌ民族は、木や川や山にもすべて神様がいると信じてきました。雪どけと共に最初に山に入るときには、今年も「山の恵みを採らせてください」とお願いし、山には鹿や熊など動物も沢山いるので、「今人間が来たよ」と声をあげて挨拶します。アイヌには採ったものを粗末にすると神様に叱られ、物が採れなくなるという教えがあります。(■そこにあるからといって、全部採ってはいけません。■必ず、後のことも考えて、少し残して採ります。それは何を採るときもおなじです。■その日に自分たちが処理できるだけ採ったら、もうやめ、必要以上に採りません。■山の恵みを頂いたら、「今日はありがとうございました」と、山の神様に感謝して帰ります。)

採ったものは、主に乾燥保存しますが、塩漬けにしたり、近頃は冷蔵庫で冷凍保存もしています。山や森には、春から秋にかけて、山菜や魚や山ぶどう・コクワ・はまなすの実・木いちごなど食べるものはたくさんあります。しかし、中には、毒のあるものも多いので、みんなの話をよく聞いて注意しつつ、感謝しながら採ることが大切です。

文責：諫山邦子（北海道キャンプ協会釧路支部）

指導者養成担当より

キャンプディレクター2級養成講習会のお知らせ

平成28年11月4日（金）から6日（日）の2泊3日で日本キャンプ協会公認キャンプディレクター2級養成講習会を開催いたします。

このキャンプディレクター2級養成講習会は、キャンプの運営に携わるディレクターの基礎を学ぶことができる講習会です。キャンプを裏から支える「マネジメントディレクター」として必要な安全管理、キャンプマネジメント、環境教育、キャンプを進行する「プログラムディレクター」として必要な企画力、指導法、キャンプカウンセリング等のスキルについて学びます。

キャンプインストラクター資格取得者が対象の講習会です。ただ学ぶだけではなく、多くの仲間と出会い、つながりを作るきっかけにもなります。インストラクターの皆様、ぜひこの機会に資格のグレードアップをしてみませんか？

日時：平成28年11月4日（金）13:00～11月6日（日）15:00まで

※状況により終了時間が変更になる場合もあります。

場所：札幌市青少年山の家（札幌市南区滝野247番地 滝野すずらん丘陵公園内）

主催：北海道キャンプ協会

対象：以下の要件を満たしている方

【キャンプインストラクターの資格をお持ちの方】

受講要件：キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊2日のキャンプ指導経験1回以上

登録要件：BUC事業に1回以上参加していること

参加費：23,000円（税込み、食費、宿泊費、テキスト代等）

当日（11月4日）現金でお持ちください。（釣銭のないようにご協力ください）

※修了試験の受験料及び登録には別途費用（1万円）が必要です。

内容：

実講習	20時間	キャンプと社会、対象理解、キャンプと安全管理、キャンプマネジメント、指導者と指導技術、キャンプの企画・運営・評価
レポート課題	40時間	日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容。 すべての科目が含まれます。 「レポート課題」は講習会前に送付いたしますので、解答を済ませて講習会に持参ください。
修了試験	最終日	<u>修了試験に合格すると資格取得</u>

申込み・お問い合わせ：

北海道キャンプ協会事務局

啓発活動・会員交流担当より

事業報告

BUC 事業 春の恵み、山菜の勉強会

実施日：平成28年5月29日（日） 会場：おたる自然の村

参加者の簡単な自己紹介の後、山菜の事故事例やマナーなどにふれながら、今回の BUC の開催趣旨「安全で楽しい山菜採り」についてみなさんにお話してから、実際に観察と採集に出掛けました。山のポイントでは、ウドやササノコ、タランボなどの見分け方や採集方法、間違えやすい植物、次の年に残すためのマナーなど、山菜をきちんと知ってもらうための体験を、実物を見ながら五感を通して使った体験を通して学んでもらいました。



その後、採取した山菜をみんなで協力して天ぷらにしました。途中で採集したタンポポやヨモギ、イタドリなども一緒に天ぷらにしました。他にも事前に仕込んでおいた酢味噌を使って、おひたしや酢味噌和えにしておいしく食べました。

天気も良く、五感を使って学んだ体験だった事もあり、参加された皆さんは大変満足された様子でした。

【受講者の声】

- ・野草の散策から調理まで楽しく参加させていただきました。散策では野草の説明の他に山の地形、鳥の名前など自然環境にまつわるお話をしていただきとても満足で勉強になりました。
- ・山菜の見分け方、タラの芽とハリギリの芽の違いなど参考になりました。食べられるものが身近に沢山ある事を知りうれしくなりました。家でもタンポポの花の天ぷらやクローバーの天ぷら作ってみたいです。

（報告者：おたる自然の村 二杉寿志）

今後開催予定の事業について

北海道キャンプフェスタ2016&指導者交流会

これまで実施してきた普及啓発事業「あそびのバイキング」を発展させ、「北海道キャンプフェスタ」を実施いたします。広くキャンプの楽しさを伝え、協会の活動を知っていただく場として様々な企画を行う予定です。また、指導者交流会も同時開催いたしますので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：〔キャンプフェスタ〕

平成28年10月9日（日）9：00～19：00（予定）

〔指導者交流会〕

平成28年10月9日（日）17：30～10日（月・祝）12：00（予定）

※遅れて参加の場合は9日21時までにご到着ください。

会 場：札幌市定山溪自然の村 〒061-2301 札幌市南区定山溪（豊平峡ダム下流国有林野）

参 加 費：無料（内容により一部実費負担あり） ※指導者交流会参加の方は2,000円

プログラム（予定）：

〔キャンプフェスタ〕

ネイチャークラフト、野外料理、グッズ紹介、パネル展示、キャンプファイヤーほか

〔指導者交流会〕

交流会、ポストイベント（定山溪紅葉ツアー）

申込締切：9月30日（金）

「北海道キャンプフェスタ」参加スタッフ／団体募集！！

団体、個人として「キャンプ」をキーワードにしたブース出展をしてみたい

運営スタッフとしての参加

所属団体の活動紹介パネル展示

その他、北海道キャンプ協会の活動に関わってみたい方！

→→1つでも☑がいたら北海道キャンプ協会事務局までお知らせください！

BUC（ブラッシュアップ&コミュニケーション事業）「炊爨^{すいさん}〜美味しいご飯を炊こう〜

野外炊事の基本、炊さん活動。羽釜、飯盒など様々な道具を用いて実際にご飯を炊き、美味しいご飯を炊く術を学びます。

1. 日 時 平成28年10月15日（土）10：00～14：00
2. 会 場 滝野自然学園（札幌市南区滝野106番地）
3. 定 員 20名
4. 対 象 日本キャンプ協会公認指導者及び一般の方
5. 内 容 キャンプでご飯を炊く方法を知る
6. 参加費 【キャンプ協会会員の方】1,000円 【一般の方】1,500円
7. 申込締切 10月5日（水）



BUC（ブラッシュアップ&コミュニケーション事業）「冬のリスクマネジメント」

講師の方から実体験を踏まえた、雪上活動における危険についてお話をいただきます。また、救急法などの実技練習も行う予定です。北海道の冬を迎える前に雪上活動特有のリスクについて認識し、ウインターシーズンに向けて準備をしましょう！

1. 日 時 平成28年11月27日（日）13：00～17：00
2. 会 場 中の島まちづくりセンター（札幌市豊平区中の島1条4丁目9-4）
3. 定 員 20名
4. 対 象 日本キャンプ協会公認指導者及び一般の方
5. 内 容 雪上などの事故防止、応急手当の基本などを学ぶ
6. 参加費 【キャンプ協会会員の方】1,500円 【一般の方】2,000円
7. 申込締切 申込み締切11月18日（金）



各種事業の申し込みについては、ホームページの申し込みフォームまたは、
下記事務局までお申し込みください。

北海道キャンプ協会事務局

〒047-0155 小樽市望洋台2-14-1 望洋ビル（特）自然教育促進会内 担当：安原、岩崎

お問い合わせ TEL 0134(52)3240 FAX 0134(51)5667

E-mail : office@hokkaidocamp.com URL : <http://www.hokkaidocamp.com/index>